掛川市教育委員会定例会議事録

会 議 名	令和４年７月掛川市教育委員会定例会			
場　　所	掛川市役所南館　会議室			
開催日時	令和４年７月27日（水）　午後１時30分から午後２時50分まで			
出 席 者	教育長	佐藤嘉晃	教育部長	山梨　実
	教育長職務代理者	戸塚忠治	教育政策課長	尾崎和宏
	委員	岩尾千佳子	こども給食課長	鈴木英雄
	委員	橋山鈴代	学校教育課長	柳瀬昭夫
	委員	馨　敏郎	図書館長	後藤晶子
			教育政策課教育政策係主査	石山尚哲
			教育政策課教育政策係指導主事	太田浩徳
			教育政策課教育政策係指導主事	沢田佳史

１　協議事項
(1)　掛川市社会教育委員・補欠委員の委嘱について　（教育政策課）

２　報告事項
(1)　制服のあり方検討事業について（７月報告）　（教育政策課）
(2)　部活動地域展開推進事業について（７月報告）　（教育政策課）
(3)　７月の給食まんてん便り及び献立表について　（こども給食課）
(4)　掛川市内小中学校のあらわれについて　（学校教育課）
(5)　文部科学省事業「かけがわ型架け橋カリキュラム」の開発について　（学校教育課）
(6)　令和４年度学園音楽会（学園キラリ！ふれあいコンサート）実施計画案について　（学校教育課）
(7)　学習支援ソフト「ミライシード」の導入について　（学校教育課）
(8)　図書カード寄贈について　（図書館）
(9)　図書館だよりについて　（図書館）
(10)　令和４年度全国学力・学習状況調査の結果について（速報）　（学校教育課）

１　開　会

教育長：教育委員会７月定例会を開会します。

２　教育委員会６月定例会議事録の承認について

意見のあった箇所を訂正することとし、承認された。

３　事務報告及び行事予定報告

教育部長から事務報告及び行事予定について、主な事項の説明があった。

４　協議事項

(1) 掛川市社会教育委員・補欠委員の委嘱について
教育政策課長から協議資料１のとおり説明があった。

意見はなく、承認された。

５　報告事項

(1) 制服のあり方検討事業について（７月報告）
教育政策課長から報告資料１のとおり報告があった。

教育長：通常の学生服も金額が上がってしまうのでしょうか。
教育政策課長：上がっていると思います。生地そのものが上がると言われています。在庫を使う分にはわかりませんが、新たに織っていくと恐らく値段は上がると思います。
教育長:制服に関しては情報を発信していきながら、しっかり周知していきたいと思います。業者は先ほど説明があったとおり、前向きに捉えてくださっています。
委員:保護者は安い物をと言うのは当然の話であって、そういう方向で検討してきましたが、ライセンスとか組合とかにどういう話をしていくかがこれから難しくなってくると思います。
教育政策課長：説明会をやったところで、大手のメーカーは、国内でも教育委員会が事前に説明会をやるのは珍しいという話でした。かなり好意的に捉えていただきました。取扱店の人たちから文句を言われるかと思ったのですが、呼んでくれてありがたいということで、直接文句を言った方はいませんでした。他に商工会や商工会議所から何か言われていますかと聞いても、どちらかと言うと好意的だということで、拍子抜けするぐらい協力していただいている状況です。事前に情報を出したということが大きいのではないかと思います。協力体制がないとうまくいかないと思いますので、時間をかけてじっくり進めていきたいと思います。
教育部長：今安価でという話が出ましたが、恐らく物の原価だと安価にはならないと思います。同じ生地を使って同じ物を作るので、今３万5,000円で売られている物の原価はそんなに安くはないと思います。ただ、取り扱う販売店が増えることで、競走原理が働くことを期待しています。ブレザーにしたから物が安くなるということはなくて、販売店からすると競争が働いて大変ということが出るとは思いますが、今ここしか卸せなかったところが、あちこちに卸すことができるようになるので、正しい市場になるのではないかと期待しています。
教育長：どこでも買えるような形になると思います。今までは中学校区でお店があれば、指定ではないですが、そこへ買いに行くという傾向があります。それが全部同じ扱いになりますので、どこで買ってもいいということになると、安い所へ買いに行く流れができてくるのではないかと思います。

(2) 部活動地域展開推進事業について（７月報告）
教育政策課長から報告資料２のとおり報告があった。

委員：部活動の選択肢が増えてくるのですか。
教育政策課長：今だと選択肢が増えているように見えるのですが、これから適切な部活動の計画を見せた時に、市民から反発が出てくる可能性はあると思います。部活動を絞り込むように見えます。多様性のためにできることを広げていく見せ方をしていくしかないと思います。
委員：家庭からしたら、生活時間、今までのイメージだと放課後に活動するということがどう変わっていくのかということが、はっきりと理解できるものがあってもいいのではないかと思います。
教育政策課長：先進事例として、東中と西中のソフトボールを対象とした時に、基本的には学校が終わってすぐ部活動ということですが、一度帰宅して部活動に出てくる形になりますので、時間軸の提案についても、保護者にわかりやすいものを示していかなければいけないと思います。
委員：お母さん方が、そこがどうなるのかということを言っているのを聞いています。
教育長：ニーズに答えていくとなると、指導者も確保していかなければなりません。そうい

ったことも充分考えながら、検討を深めていきたいと思います。どれだけ子どもたちのニーズに答えられる多種目のクラブが設立できるのかというところもあります。説明の中にもありましたが、今、各競技団体と話をしております。競技団体もいろいろな課題を持っています。団体によってはすぐに移行できるところもあれば、指導者の確保や謝礼金の問題がありますので、それをどう考えるか。先生方の兼職、兼業ができるようになれば、どこかのクラブの指導員として務めていく希望があるかどうかといった実態調査も進めていかなければいけないと思っています。

(3) ７月の給食まんてん便り及び献立表について
こども給食課長から報告資料３のとおり報告があった。

教育部長：直接この資料とは関係ないですが、学校再編の市民意見交換会の中で、割と給食に関する意見が多かったです。新しい学校になって自校給食をやってほしいとか、子どもが給食を作れるようになるといいとかの意見です。コロナ禍前だと、給食感謝の日とかで、地域の方に来ていただいて食べる機会があって、給食はおいしいということをわかっていただいたのですが、コロナでそういう機会がなくなってしまって、冷たい給食を食べさせられているとか勝手に思っているのではないかと思いました。コロナの状況にもよりますが、給食はおいしいというＰＲをしっかりやっていかなければと改めて思いました。職員も今の給食を食べたことがない方がまだまだいるものですから、他の職員にも食べる機会を作ってほしいとお願いはしています。
委員：お話しを聞くと給食の有り難みがよくわかります。
委員：小学生におやつ調べの宿題があったのですが、それはこのお便りから来ている話ですか。お便りと同じ７月の上旬に、１週間くらいおやつを調べて報告するというのがあったものですから。
こども給食課長：県の健康の方からやっているものではないかと思います。こちらではわかりません。
委員:４年生の保健の時間で､親も参加して保健の話を聞くというのがあると思うのですが、その時にお菓子に砂糖がどれくらい入っているのかを親も一緒に聞いて、お菓子を買い過ぎてはいけないと考えさせられます。
教育長：食育の関係でアンケートを取ったりしませんか。
教育政策課指導主事：あります。食事のバランスとか、朝食調査とかをやっています。
学校教育課長：夏休み前になると食育の関係で、お菓子ばかりを食べる生活をしてはいけないといって、栄養教諭さんとコラボレーションして、事前にアンケートを取って、今こういう実態がありますということで指導することを行っています。その関係で宿題に出たのではないかと思いました。
委員：そのタイミングが大事です。

(4) 掛川市内小中学校のあらわれについて
学校教育課長から報告資料４のとおり報告があった。

(5) 文部科学省事業「かけがわ型架け橋カリキュラム」の開発について
学校教育課長から報告資料５のとおり報告があった。

教育長：これまで小中一貫教育を進めてきていますが、昨年から、園・小中一貫教育に向けて準備を進めてきています。これは学園化構想第２ステージに入ってからの取り組みになりますが、いよいよそのカリキュラムに着手していきます。私立の考えもあるので、そこは未来学会で研修を進めていますので、掛川市立と私立で違いがないように、同じ掛川市民の子どもだということで、小学校と連携して研究を進めていただくようお願いをしています。

(6) 令和４年度学園音楽会（学園キラリ！ふれあいコンサート）実施計画案について
学校教育課長から報告資料６のとおり報告があった。

(7) 学習支援ソフト「ミライシード」の導入について
学校教育課長から報告資料７のとおり報告があった。

(8) 図書カード寄贈について
図書館長から報告資料８のとおり報告があった。

(9) 図書館だよりについて
図書館長から報告資料９のとおり報告があった。

(10) 令和４年度全国学力・学習状況調査の結果について（速報）
学校教育課長から報告資料10のとおり報告があった。

教育部長：日経ＧＴの中で、全国のＩＣＴ機器の活用状況を特集していたのですが、その中を見ると、掛川市は全国300何位で埋もれているのですが、静岡県の中では１位の評価をいただいています。初年度でしたので、とにかく使ってみようということで指導していたのですが、使っていたことが、全国的な調査を見ても評価されているということがありました。
教育長：今後、細かいところは分析委員会で分析をして、保護者の皆さんに報告していきたいと思っています。
学校教育課長：家庭向けには11月くらいです。
教育長：速報的なものは、報道に投げる予定でいます。
学校教育課長：今日の夕方の新聞に、各都道府県のものが出ると思います。この数値と照らし合わせると、掛川の子どもたちはどのくらいの位置かがわかると思います。

６　その他

(1) 次回以降教育委員会定例会の日程について

ア　教育委員会８月定例会
令和４年８月25日（木）　午後１時30分
掛川市役所南館　会議室

イ　教育委員会９月定例会
令和４年９月27日（火）　午前10時
掛川市役所南館　会議室

(2) その他の予定について

ア　かけがわ教育ディスカッション
日　時：令和４年８月１日（月）午前10時～12時
場　所：南館　会議室
テーマ：「令和時代の校則について」

イ　学校再編計画市民意見交換会
令和４年７月29日（金）午後７時～　大浜中学校区（大東市民交流センター）
橋山委員
８月２日（火）午後７時～　城東中学校区（大東北公民館）

橋山委員
８月４日（木）午後７時～　大須賀中学校区（大須賀中央公民館）
戸塚委員
８月24日（水）午後７時～　原野谷中学校区（原野谷中学校体育館）
戸塚委員、馨委員

７　閉　会

教育長：教育委員会７月定例会を閉会します。

署　名

以上について、掛川市教育委員会会議規則第16条第３項の規定により署名する。

令和４年８月25日

教　　育　　長

教育長職務代理者

教　育　委　員

教　育　委　員

教　育　委　員

教　育　部　長